

海外短信



～インド～

## インドの伝統的な行事

～ 尾張精機 (株) ～

弊社は、南インドの中心地であるバンガロールに子会社（社名：OPPI）を有し、マニュアルトランスミッション部品のシンクロナイザーリングを生産しています。

インドの人々は、老若男女を問わず大変信仰が厚い国民です。どこの会社にも神棚があり、OPPIでは毎年10月上旬に「プジャ」と言うヒンドゥー教の儀式を行います。その日は工場に祭壇を設け、ヒンドゥー教の神様の絵とお供え物、OPPIで使っている金型や測定器を飾りつけします。

また、設備ごとに「ティカ」と呼ばれる赤い印（インド人が額に付けている印で魔除けの意味があるもの）を付けて花を供えます。

### 【祭壇】



準備が整うとやがてヒンドゥー教の御坊様がお見えになり、儀式が始まります。祭壇の前で祝詞をあげ、1年間の無事故および不良が出ないようにお祈りします。そのおかげもあり、OPPIはお客様から2度、ゼロPPM賞をいただきました。

儀式を終えると、インドの伝統的な御菓子(ミスリ)が会社から社員全員に引き出物として配られます。

このプジャが終わるとインドのお正月と呼ばれる「ディワリ」を迎えます。この期間はインドでは珍しい連休になり、社員たちは実家に帰って家族とディワリを過ごします。

#### 【お祈り】

